

Nishimae Elementary School News Letter

令和4年12月22日

西前小だより



横浜市立西前小学校

Web: https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishimae/

人権教育

校長 鳥飼信幸

私たち学校では、主どもたちの人権尊重を教育活動の視率としています。すべての主どもたち、一人ひとりの人権を 寺っています。指導した主もクラスの主どもたちも人権があります。

文部科学省では、「首分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」が人権の理念です。教育活動全体を通じて、 次のような力などを総合的にバランスよく培うことが求められています。

- ①他の人の立場に立ってその人に必要なことやその人の考えや気持ちなどがわかるような想像力、共感的に理解する力
- ②考えや気持ちを適切かつ豊かに表現し、また、砂磁に理解することができるような、伝え合い、わかり合うためのコミュニケーションの能力やそのための技能
- ③自分の要求を一方的に主張するのではなく建設的な手法により他の人との人間関係を調整する能力及び自他の要求を共に満たせる解決方法を見いだしてそれを実現させる能力やそのための技能

これは字どもに限らず、私たち大人も大切な人権感覚です。違いを尊重し、字どもたちを幸せにするために、範を示していきたいです。

横浜市では、「『だれもが』『姿心して』『豊かに』生活できる学校を曽指して」と「人とのつながりから学び、首分も他の人も大切にできる子どもの育成」の2つの理念で人権教育を進めています。

一人ひとりの字どもの課題解決を曽指す敬組を選して、字どもの首尊感情を育んでいます。また、多様性を認める分。 差別や偏覚に気付き、それをなくすために具体的に行動できる分を身に付けられるよう、教育活動全体を選して敬組を 推進しています。

本校でも「『だれもが』『姿心して』『豊かに』生活できる学校づくり」のために、互いに認め合い、相手を思いやることができる子の育成を削指しています。学校教育目標の「自律」「対話」「創造」に含まれます。

「年生から6年生までの発達段階に応じた人権教育をしています。ひとつの例として、西区の代表として本校の6年生と西中学校の生徒の代表2名が、市庁舎アトリウムで行われた「いじめ防止市民フォーラム」へ参加しました。当日のパネルディスカッションや協議では、自分たちの体験や今までいじめについて考え話し合ってきたこと、様々な実践を、児童生徒自身の言葉で語り、共感し合っていました。とてもうれしくなりました。

中学生の頃まで私は運動能力が高く、誰にも負けない皆信をもっていました。体が小さく力。は強くありませんでしたが、 走ることが速く、俊敏に動くことができました。競走しても誰にも負けません。だから、首分のことばかり考えていて、相手の 気持ちを推し量るようなごをもち合わせていなかった時期だったと思います。 平気で人の傷つくような言葉を発していて 気付いていなかったと思います。 人権感覚が鈍感な私でした。

そして、ラグビー部に入り、運動も勉強も、人格的にもすごい先輩や首崩に巡り合いました。首分自身をふりかえることで、 首分の過信と相手の気持ちを推し量るごのなさを痛感させられました。(この事実は過去の西静小だよりに掲載しています)

た。 元ラグビー日本代表キャプテン廣瀬俊朗さんとのお話と著書から、人権感覚を考えさせられました。

○「相手を尊重する」

人とかかわるときに大切なのは、相手との信頼関係を築けるかどうか。信頼関係がなければ、こちらからどんなにいいことを言っても響かない。

和手の話を聞くこと。相手を理解してから首分の話をするようにしている。置要になってくるのが話をするタイミング。 話し手は、首分本位になりがちである。こちらのタイミングで物事を進めてしまう。相手はその準備ができていないことがある。そんなときに物事を伝えると、うまくいかないケースが出てくる。相手が受け入れ体制になっているかどうかを見極めて話す。準備ができていないと思えば、慎重に進めていかなくてはならない。本当に置要なことを話すときは、相手のまわりの人からあらかじめ情報を入手しておく。

相手が納得できていないときがあれば、行かしらのシグナルが出てくる。そこの違和感を大切にしたい。自分の話し方がまずかったのか、部屋の空気が悪いのかなど温かいところにも配慮する必要がある。

そして、態宜を言わない。人との会話で誰かの態宜になってしまった場合、その誰かに伝わる静になるべく質分で伝えるようにする。質分本位のタイミングでない段階で。態宜ひとつで信頼関係はすぐに崩れる。そこからの再構築は容易ではない。だからこそ、相手を賛重することが大事なのである。

○「『知らない』を知る」

物事を進めるとき、まずは首分だけで、淡にまわりの人たちと相談して考えていく。でも、筒じ環境、空間で過ごしてきた人たちだけだと、どうしても考えが篇ってしまうことがある。

そうならないために、僕はできるだけ違った環境にいた人やたくさんの経験をもった人の話を聞くようにしている。いきなり首分の考えを聞いてもらうのではなく、相手の話をたくさん聞く。僕は、その人の現在に至るまでの話を聞くのが好きだ。なぜなら、そこには僕の悩みを解決してくれるヒントが隠されているからだ。首分の読成概念を破られると楽しくなる。いろいろな人から話を聞いていると、首分ももっと発信しないといけないと思う。「知る」ということでいえば、読書もいい。茶は、違う人生を歩んできた人の道程を辿ることができる。首分の悩みや考えていることが小さく思えるようなすごい話がたくさ

んある。あるいは、自分と筒じ悩みを抱えている話があれば、笑いに励まされる。自分の発想には関系がある。だからこそ、他の発想に触れる機会を大切にした。

できずだり動さんのお話は、ラグビーに限らず、人権感覚、そして教育活動すべてに通じることです。また、私たち大人の普段の生活や仕事にも通じることだと思います。

字どもたちは当然字どもなので、首分本位です。しかし、装達とかかわり合いながら、人権懲覚をもつよう管っていきます。 私たち失人がその簿ををしていかなければなりません。まず私たち失人が「相手の気持ちを推し量る」など人権懲覚をしっかりともたなければなりません。しかし、大人でもとても難しいことだと思っています。だからこそ、みなさん、いっしょに優しい ごをもった字どもが管つ学校にしていきましょう。

2022年が終わります。4月より PT A・保護者・地域の方々・区役所・黄門機関等の皆様、本校の教育活動にご支援 ご協力、懲謝申し上げます。ありがとうございました。 栄祥2023年も子どもたちの幸せのために、ONE TEAM で、ご支援 ご協力をよろしくお願いいたします。

ですせとします。 廣瀬俊朗さんとは、6年2組の西前タイムで共同学習をさせていただいています。

【参考文献】 廣瀬俊朗 著『なんのために勝つのか。ラグビー日本代表を結束させたリーダーシップ論』(東洋館出版社)2016.

学校ホームページへのアクセスはこちらから -



西前小の学び~「もったいないまつり」~

12月15日に6年2組の児童が本校のピロティで「もったいないまつり」を開催しました。この学習は西請タイムで農家の方と、きゅうりの栽培をするところから始まりました。栽培をする中で規格外野菜という存在に気付き、身の簡りのもったいないものについて設めて考えようと学級で取り組みました。その中で売ラグビー日本代表のキャプテンの廣瀬俊朗さんが代表を務める「HiRAKU」という企業が規格外野菜に価値を付けているということを知り、授業をしていただきました。その中での学びを生かし、自分たちも身の値りのもったいないものに価値を付けようと様々な取組を行いました。その発表の場として「もったいないまつり」を開催しました。児童が事前に「HiRAKU」さんにプレゼンを行い、当日はキッチンカーで規格外野菜を使った味噌汁の販売をしていただきました。学習を通して、共通の首的を達成しようと一人ひとりの能力を生かし、役割労担をして活動することで、宣いのよさを認め合おうとするごか育ちました。当日は多くの地域の方にご来場していただきありがとうございました。また、西区地域振興課の管様で流り方ありがとうございました。







令和4年度 1 月 学校行事予定									予定は変更されることもあります。 下校時刻					
日	曜	朝	á	<u> </u>	事				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日		元旦											
2	月		振替休日											
3	火													
4	水													
5	木		閉庁日終了											
6	金													
7	土													
8	日													
9	月		 成人の日											
10	火		特別朝会 授業開始日 特別時程						12:25					
11	水		給食開始						13:40 14:40					
12	木	_	書初め(4.6年) 6年西中部活動交流						14:40			15:30		
13	金		書初め(3,5年) 6年西中部活動交流					14:40			15:30			
14	土													
15	日													
16	月		委員会活動					14:30				15	: 30	
17	火		書初め展(~31日)					14:40			15:30			
18	水		代表委員会 中学校体験日(6-1)						13:40 14:40					
19	木		3年生遠足(舞岡公園)中学校体験日(6-2)				14:40 15:30							
20	金		中学校体験日(6-3)				14:40			15:30				
21	土													
22	日													
23	月		クラブ活動				14:30			15:40				
24	火						14:40			15:30				
25	水		特別時程 全学年4校時						13:15					
26	木		児童生徒交流日				14:40		15:30					
27	金							14:40			15:30			
28	土													
29	日													
30	月	朝会						14:30						
31	火	3年生遠足予備日					14:40 15:30							
	お願いお願い							2月の主な予定						
声が お 日は 展示	冬休みが終わり、子どもたちの元気な 声が校内に戻ってきました。 給食開始は11日(水)です。12日、13 日は書初めが行われます。 1月13日午前(金) 7約相談窓口 1月27日午前(金)							2/2 (木) 新1年生説明会 2/6 (月) クラブ活動 (3年見学) 2/10 (金) 第2回学校保健委員会 2/13 (月) 創立記念講話朝会 委員会活動 2/14 (火) 心のふれあいコンサート (5年) 2/20 (月) クラブ活動 2/28 (火) 授業参観・懇談会 (1~5年)						